

令和6年能登半島地震

TMAT 災害医療活動報告

2024年1月31日 7:00

第29報

1月30日

8:00

ミーティング 体調不良者なし
夜間帯の申し送りと本日の予定について確認

9:00

ケア開始。
DC-CATと協働し、爪切りや排泄介助など必要なケアを開始した。
山崎看護師は要介護避難者に対しバイタルサイン測定を実施

午前帯

大阪日赤 DMAT が視察にこられた。村山医師が対応。現状の説明と今後の課題が検討された。
ごちゃまるクリニックの訪問看護師と上國料看護師で、今後継続的に介入する避難者の情報共有を行った
昨日設置した机で折り紙などのレクリエーションを行い、離床している間にダンボールベッド周囲の掃除を実施
他の避難所から避難者の受け入れ要請があり、上國料看護師、横山理学療法士にて対応。

12:00

本隊第6陣のメンバーが決定し、金沢駅を出発する。

- ・看護師 荒木伴宏（福岡）
- ・看護師 浅沼卓也（千葉）
- ・看護師 浅野京香（徳之島）
- ・看護師 土谷美樹（福岡）
- ・救急救命士 関根龍晟（生駒）
- ・理学療法士 加藤愛（仙台）

※関根救急救命士は本隊第2陣でも活動。

12 : 30

輪島市保健医療調整本部及び輪島地区医療調整会議に村山医師、中村看護師が参加。

午後帯

地元口腔ケアチームによる、口腔内の観察・ケアが行われた。

ごちゃまるクリニック訪問看護師と保健師と上國料看護師とで、避難者の対応について地域医療に戻すこと、訪問看護につなげることなどを検討した。

15:30 頃

本隊第 6 陣到着

16 : 00 頃

横山理学療法士・村山医師により、避難者の入浴に同行し、見守り介助を行った。

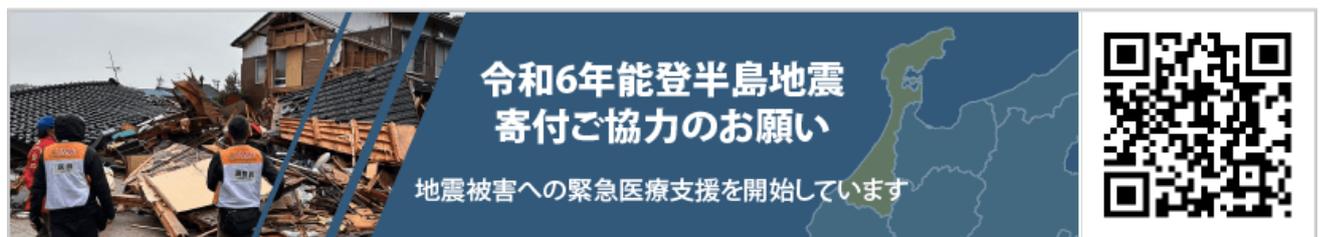
17 : 00

食事配膳

18 : 00

TMAT チーム内ミーティングを実施

本隊第 5 陣、本隊第 6 陣の顔合わせと、本日の活動について情報共有を行った。



なお、令和 6 年能登半島地震 TMAT 支援活動のクラウドファンディングを開始しています。ご支援ご協力をお願いいたします。

TMAT 令和 6 年能登半島地震クラウドファンディング

<https://congrant.com/project/npotmat/9905>

事務局担当

野口 幸洋 (NPO 法人 TMAT 事務局長/一般社団法人徳洲会東京本部)

阪木 志帆 (NPO 法人 TMAT/一般社団法人徳洲会東京本部)

文責 事務局 野口 幸洋